

2019年11月22日

関係各位

会社名 ケアパートナー株式会社

「第14回Qアップトレーニング事例検討発表大会」開催について

ケアパートナー株式会社（本社：東京都品川区 代表取締役社長：白井孝和）は、「第14回Qアップトレーニング事例検討発表大会」を下記の通り開催しましたので、ご報告致します。

記

1. Qアップトレーニング事例検討発表大会とは

当社では、食事や排泄・入浴等お客様への全てのサービスシーンを日常生活動作の改善を行うトレーニングの場、実践の場と捉え、「Qアップトレーニング」と総称しています。

例年、各事業所での「Qアップトレーニング」による成果を発表する大会が催されており、14回目となる今年は78事業所が参加。予選を通過した7事業所による本選が2019年11月9日（土）に開催されました。今年の会場は、通常の会議室ではなく、本社オフィスの共創エリア（※）での開催となりました。また、WEB会議システムによって大会の様子を各事業所へ生配信する等、新たな試みの中で行なわれました。

※<共創エリア>…大型モニターや通電式プロジェクタースクリーン等を設置し、社内外交流や介護・保育事業の情報発信等、様々な用途に活用できるスペースです。



2. 発表テーマ 『認知症』

認知症への対応力向上を図る為、今年はテーマを『認知症』に統一致しました。

3. 結果

	発表タイトル	事業所名
最優秀賞	「2020東京オリンピックで通訳になりたい！」	ケアパートナー佐野
優秀賞	「穏やかに過ごしたい ケアパートナー富山 ～オレンジリングプロジェクト～」	ケアパートナー富山

敢闘賞 ケアパートナーつくば、ケアパートナー相模原、Qアップスタジオ中村、ケアパートナー守口、ケアパートナー尾道

4. 社外出席者からの声

「介護の現場の方々にこれだけ分析力があるというのは、ケアパートナー様の力を改めて実感しました」

「認知症の問題を科学的に分析し、しっかりデータ化されているのが素晴らしいと感じました」



発表の様子



最優秀発表事例

○ 本件に関するお問い合わせ先・・・03-6404-6342（企画管理部 永島）